

蜂起めざす単一党建設に進撃！

合法主義者—日向一派を容赦なく殲滅せよ



日向、野田除名「党の革命」を推進せよの九中委報告を浅田、村田政治局員からうけつ満場一致確認した。

第九回中央委員会決定

日向・野田両名を除名

左記の二名、第九回中央委員会の満場一致の決定をもって、わが同盟より除名、追放する。

日向 翔
野田 晋

共産主義者同盟中央委員会

| 除名理由 |
|--------------|
| 日向 翔 野田 晋 |

12.18 政治集会圧倒的に成功！

日向派寄せつけず

同志兄弟連、職権者諸君！
共産主義同盟の革命的な健康である。放逐されたのは同盟内に果敢にいた反動的評論家グループ・日向一派だけである。十二月十八日、同盟中央政治集会の成功裡の開催はこのことを明示した。政治集会を権力の挑戦から防衛したのはが軍及び反帝戦線の革命的戦士連である。熱い連帯をもって会場を埋めた四五〇人の赤ヘル戦士は第九回中央委員会の決定—日向一派の同盟追放を満場一致で

支持確認した。集会は装甲車を繰出す機動隊の包圍下、六時丁度、政治局・村田同志の閉鎖宣言が始まった。最初に六九四年・二八闘争

で、昨秋闘争における同盟の中心として「革命」を組織する「党」であり「プロレタリア革命」を物懸する日向一派は、この高い地平から逃げる者である。全同盟は、この鮮明な決意を放逐し、暴力革命の革命的伝統を守り、

政治集会は、同盟の歴史の中で最も重要な出来事の一つである。この集会は、同盟の統一と団結を再確認し、革命的な闘争の道筋を明確にした。日向一派の排除は、同盟の健康と発展にとって不可欠な決断であった。

この集会は、同盟の歴史の中で最も重要な出来事の一つである。この集会は、同盟の統一と団結を再確認し、革命的な闘争の道筋を明確にした。日向一派の排除は、同盟の健康と発展にとって不可欠な決断であった。

党の革命から 逃亡したのは誰か

政治集会は、同盟の歴史の中で最も重要な出来事の一つである。この集会は、同盟の統一と団結を再確認し、革命的な闘争の道筋を明確にした。日向一派の排除は、同盟の健康と発展にとって不可欠な決断であった。

脱走兵集団 日向一派の末路

政治集会は、同盟の歴史の中で最も重要な出来事の一つである。この集会は、同盟の統一と団結を再確認し、革命的な闘争の道筋を明確にした。日向一派の排除は、同盟の健康と発展にとって不可欠な決断であった。

RG裁判勝利 破防法粉砕 集会に結集せよ！

政治集会は、同盟の歴史の中で最も重要な出来事の一つである。この集会は、同盟の統一と団結を再確認し、革命的な闘争の道筋を明確にした。日向一派の排除は、同盟の健康と発展にとって不可欠な決断であった。

恒常的武装斗争の若干の教訓について

共産主義者同盟軍事委員会

恒常的武装斗争は「党の武装」の組織化である

恒常的武装斗争は、単に武装闘争の手段を講ずるのではなく、その目的は、社会主義革命の達成にある。この目的を達成するために、党は武装闘争の手段を組織化する必要がある。これは、党の武装である。この武装は、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。恒常的武装斗争の組織化は、党の政治的任務を遂行するために必要である。これは、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。恒常的武装斗争の組織化は、党の政治的任務を遂行するために必要である。これは、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。

政治的質と戦術について

政治的質と戦術は、恒常的武装斗争の成功を決定する重要な要素である。政治的質は、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。戦術は、政治的質に基づいて決定されるべきである。政治的質と戦術は、恒常的武装斗争の成功を決定する重要な要素である。政治的質は、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。戦術は、政治的質に基づいて決定されるべきである。

党の武装を非合法党建設として推進せよ!

党の武装を非合法党建設として推進せよ! 恒常的武装斗争の組織化は、党の政治的任務を遂行するために必要である。これは、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。恒常的武装斗争の組織化は、党の政治的任務を遂行するために必要である。これは、党の政治的方針と一致し、党の政治的任務を遂行するために必要である。

2月7日 12時半 中之島公会堂大ホール
RG山弾薬輸送阻止裁判勝利
破防法粉砕 総決起集会

わが同盟の 過渡期世界論総括

その(2)

「共産主義」13号
「革命の軍隊」
「党の革命」

共産主義者同盟第九回中央委員会

第一章 わが同盟過渡期世界論総括

第二章 世界プロ独の綱領的諸問題

第三部 理論戦線九、十号批判

A 日 向方法論批判

B 「ソビエト型革命」論批判

C 革命論の経済学への解消

D 軍事反対派の経済学的基礎

宇野 経済学批判 榎原 均

宇野 労働力商品化論批判 旭 凡太郎

共産主義 14号

2月1日発売 A5版 200頁 350円(予定)

主要内容

第一部 八派解体、蜂起をめざす単一の党建設を

第二部 わが同盟の立脚点について

第一章 わが同盟過渡期世界論総括

第二章 世界プロ独の綱領的諸問題

第三部 理論戦線九、十号批判

A 日 向方法論批判

B 「ソビエト型革命」論批判

C 革命論の経済学への解消

D 軍事反対派の経済学的基礎

宇野 経済学批判 榎原 均

宇野 労働力商品化論批判 旭 凡太郎

